



---

メール作成・配信  
ドラッグ&ドロップ形式

1	ドラッグ&ドロップ形式とは
2	メール作成・配信 / 新規作成
3	メール作成・配信 / 配信タイプの選択
4	メール作成・配信 / エディタ選択
5	メール作成・配信 / 管理メール名入力
6	メール作成・配信 / メール詳細設定
7	メール作成・配信 / レイアウト選択
8	メール作成・配信 / メールエディタ
9	メール作成・配信 / テストメール送信機能
10	メール作成・配信 / メール配信設定
11	補足資料 (各種ブロック操作、画像データと画像編集、プレビュー、コンテンツブロック紹介)

直感的操作でさらに便利に！  
HTMLメール作成の新しい方法です



Benchmark Emailのドラッグ&ドロップ形式は、直感的な操作で楽しくカンタンにHTMLメールが作成できる最新のHTMLメールエディタです。好きなコンテンツブロックをドラッグ（掴んで）しメール編集画面にドロップ（落とす）するので、自由自在に作成ができます。



こんにちは、Japan 様

直近のメールレポート

メールレポート	開封数	クリック数
[Thumbnail]	41.8% 686	15.6% 107
[Thumbnail]	21.7%	14.2%

作成途中のメール

サービス利用状況

メール配信  
1,018,103 of 7,350,000 14%

画像ギャラリー  
194 MB 無制限

アカウントにログインしたら、メインメニューからメールをクリックし、再びメールを選択します。



メール

メール作成

メール一覧 ゴミ箱 189

選択

並び替え

Sep 更新!

Sep 更新!

Sep 更新!: Sep 10, 2019

メールダッシュボードページから、メールの作成ボタンをクリック。

## メール作成

作成するメールの種類を選択

**通常メール配信**  
メール作成と即時配信、さらに予約配信が可能です。

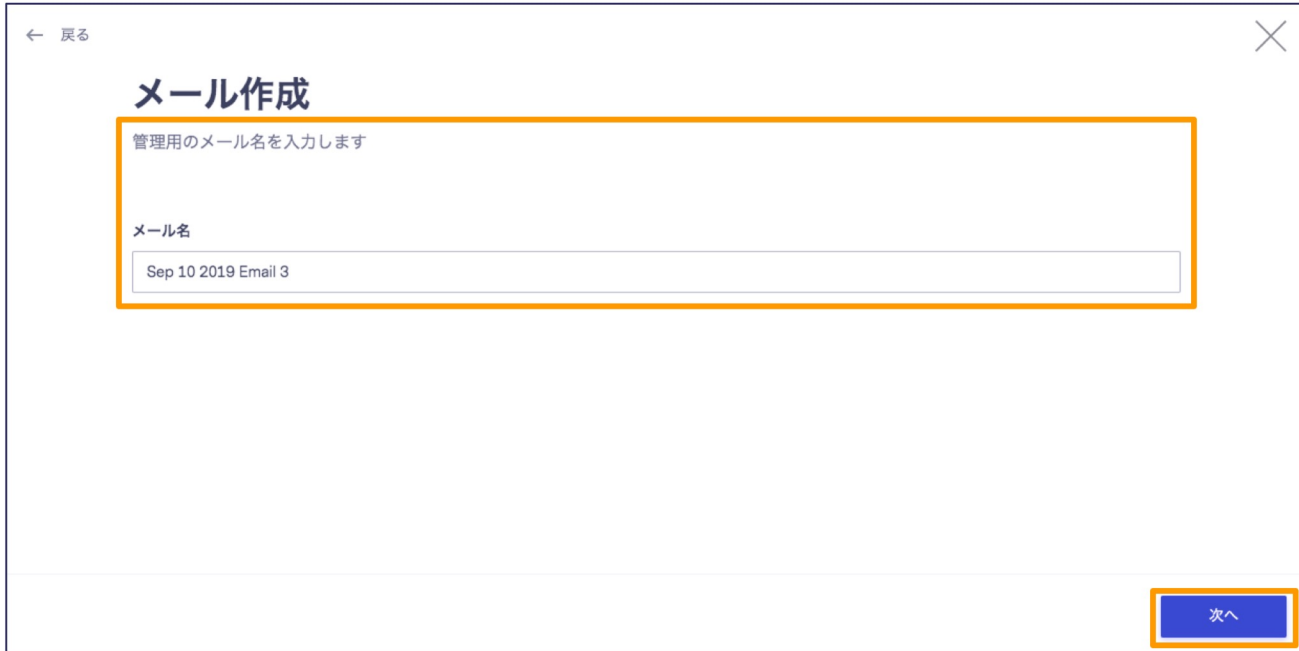
**RSSメール配信**  
ブログやRSSフィードを更新すると、自動的に購読者へメールを送信します。

次へ

通常メール配信を選択し、次へボタンをクリックします。



ドラッグ&ドロップ形式を選択し、次へボタンをクリックします。



← 戻る

### メール作成

管理用のメール名を入力します


メール名

Sep 10 2019 Email 3

次へ

メール名を入力します。この情報は管理画面のみで利用されるため、配信先で表示されることはありません。



Sep 10 2019 Email 3 

[すぐに送信](#) [配信設定](#)

- 配信先**  
誰にメールを送るのか選択します [コンタクト選択](#)
- 送信元**  
誰からのメールなのか選択します [送信元の選択](#)
- 件名**  
メールの件名を設定します [件名を追加](#)
- 本文&デザイン**  
メールのコンテンツをカスタマイズします [メール編集](#)

メール詳細設定ページでは、チェックリストの要領で、お好きな箇所から設定が可能です。

リンクのトラッキング&共有 [編集](#)

- Google Analytics™ 連携: On  
Sep\_10\_2019\_Email\_3
- このメールをBenchmarkのコミュニティに追加: Off
- Twitterでメールを自動的につぶやく: Off  
連携アカウント: BenchmarkJP
- このメールをBenchmarkアーカイブWebページへ追加: Off

チェックリストの下の部分では、Google Analyticsとの連携設定や、SNSへの共有設定が可能です。

✓ **配信先**  
誰にメールを送るのか選択します

---

**顧客リスト** **除外**

① 配信前テストリスト x  
配信先リストを選択してください

② 無し  
配信対象外リストに保存されるメールアドレスには配信されません。

**保存** キャンセル

①顧客リスト：配信が行われるリスト

②除外：ここで選択したリストに含まれるコンタクトは、配信対象外となります。

選択が完了したら保存ボタンをクリック。

送信元  
誰からのメールなのか選択します

差出人名  
送信元メールアドレス

① Benchmark Email Japan  
会社名など、わかりやすい名前を利用しましょう。

② Japan@benchmarkemail.com  
メール到達率向上のためGmail、Yahoo、Outlookなどのフリードメインではなく会社、ビジネス特有のオリジナルドメインをご利用ください。・[新規メールアドレスの登録](#)

③  異なるアドレスを返信用に設定する  
support@benchmarkemail.com  
返信はこちらのメールアドレス宛に届きます

保存 キャンセル

①差出人名：メールの送信者として表示させたい名前、会社名などを入力します。

②送信元メールアドレス：メール送信元として表示させたいメールアドレスをドロップダウンから選択します。

③異なるアドレスを返信用に設定する：受信者からの返信を受け取るメールアドレスを送信元メールアドレス以外に設定をする場合はオンにし、返信先のメールアドレスをドロップダウンから選択します。

※送信元、返信先メールアドレスを追加するにはあらかじめ[認証作業](#)を行う必要があります。

選択が完了したら保存ボタンをクリック。



✓ 件名  
メールの件名を設定します

3  A/Bテストの件名 ⓘ

件名 プレヘッダーテキスト

1  2

効果的な 件名の書き方・絵文字について

ここに入力される文章は、受信時のプレビューで件名の次に表示される文章です。この機能は?

0 / 80

保存 キャンセル


①件名：件名は受信箱で表示されるメールの題名になります。

②プレヘッダーテキスト：件名の後に表示されるサブテキストです。件名を補うよう、具体的な内容を記入しましょう。ここで興味を引き、メールを開封してもらうことが目的です。

※未入力の場合は、メール本文の一部が表示されます。

③A/Bテストの件名：オンにすると、件名を比較する簡易的なA/Bテストの設定が可能です。

入力が完了したら保存ボタンをクリック。



**本文&デザイン**  
メールのコンテンツをカスタマイズします

メール編集

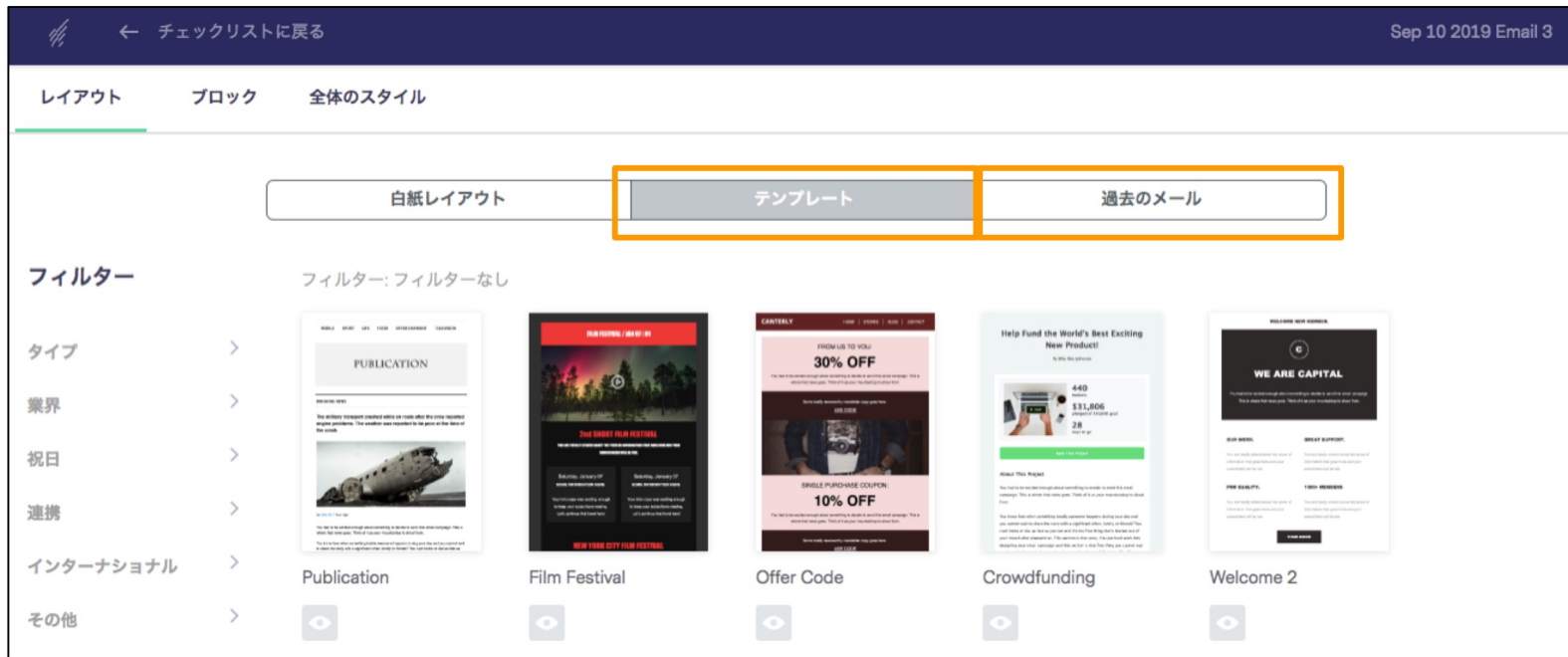
メールの本文やデザインを編集します。



## 白紙レイアウト

作成したいメールのイメージに合わせてレイアウトの種類を選択します。画像や文言などは一切入っておらず、一から作成するレイアウトになります（フッター、パーミッションリマインダーはすでに挿入済み）。実際に編集する際にブロックの並びなどは自由に変更可能です。

# 7. メール作成・配信 / レイアウト選択 (2)



## テンプレート

Benchmark Emailデザインチームの力作テンプレートを元にメールの作成ができます。ユニークなデザインから普遍的なデザインまで多数ご用意しており、画像、色、レイアウトすべてカスタマイズ可能です。

## 過去のメール

過去に配信・下書き保存したメールを元に作成可能です。





ドラッグ&ドロップエディターは「画像のはめこみ」「テキストの挿入」「動画」や「リンク」等、様々な用途に適したコンテンツブロックを選択し、実際のメールにドロップします。

コンテンツブロックは豊富にご用意しております。各ブロックにつきましてはP. 32 に移動してください。



### ①編集パネル選択

「レイアウト」「ブロック」「全体のスタイル」から編集項目を選択します。

### ②コンテンツブロック

用途に合ったコンテンツブロックをドラッグし、好きな箇所にドロップしてください。テキスト、画像、リンクなど多彩な編集が可能です。

### ③ブロック編集アイコン

ブロックにカーソルを合わせると編集メニューが表示されます。左から「移動」「コピー」「削除」となります。

### ④テキストメール

テキスト版メールの編集画面が表示されます。Benchmark Emailではマルチパート配信システムを採用しております。HTMLメールが受信できない端末ではテキストメールが表示されますので、必ずテキスト版の編集を行なってください。



### ①HTML版エディタ

HTML版メールエディタに戻るためのボタンです。

### ③挿入機能

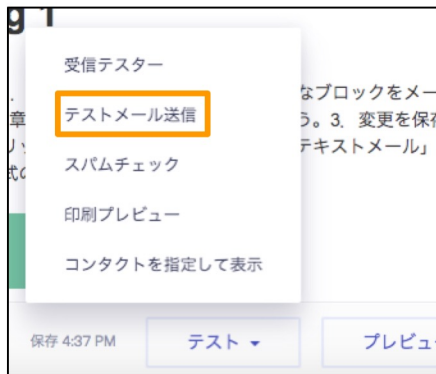
パーソナライズ機能で名前やカスタムURLなどの挿入ができます。

### ②HTML版とテキスト版の内容を同期

HTML版メールエディタの内容をテキスト版に反映させるためのボタンです。

### ④テキスト版エディタ

エディタをクリックし、直接編集を行ってください。

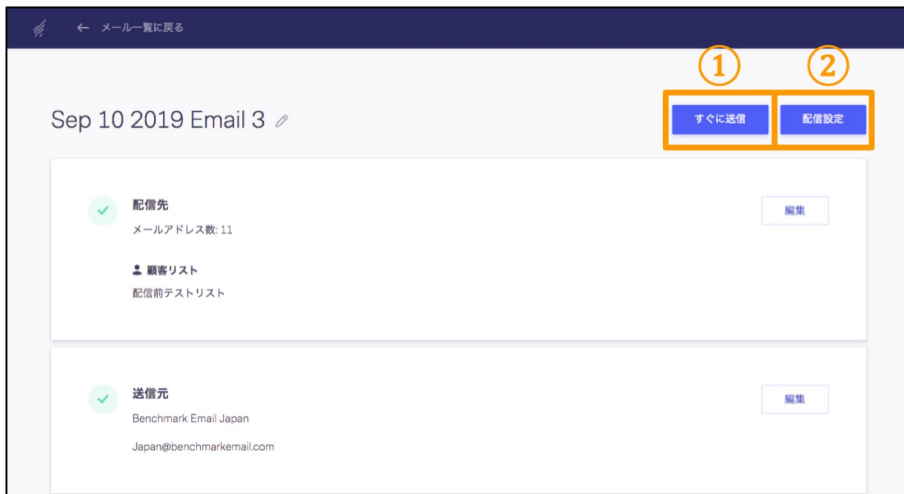


エディタ右下の「テスト」ボタンをクリックし、テストメール送信を選択します。



テストメール送信の画面がポップアップします。メールアドレスボックスに任意のメールアドレスを入力し送信ボタンをクリックしてください。テストメールは1日に最大10通まで送信可能で、プランの配信制限数には含まれません。

テストメール送信機能は、任意のメールアドレスへテストメールを送信し、受信時のレイアウトや内容を確認するツールです。パーソナライズ機能で挿入されるコンテンツは無効となりますのでご注意ください。



- ① すぐに送信：10分以内に配信を開始します。
- ② 配信設定：日時を指定して予約配信の設定を行います。

1. 各種ブロック操作
2. 画像データと画像編集
3. プレビュー
4. コンテンツブロック紹介



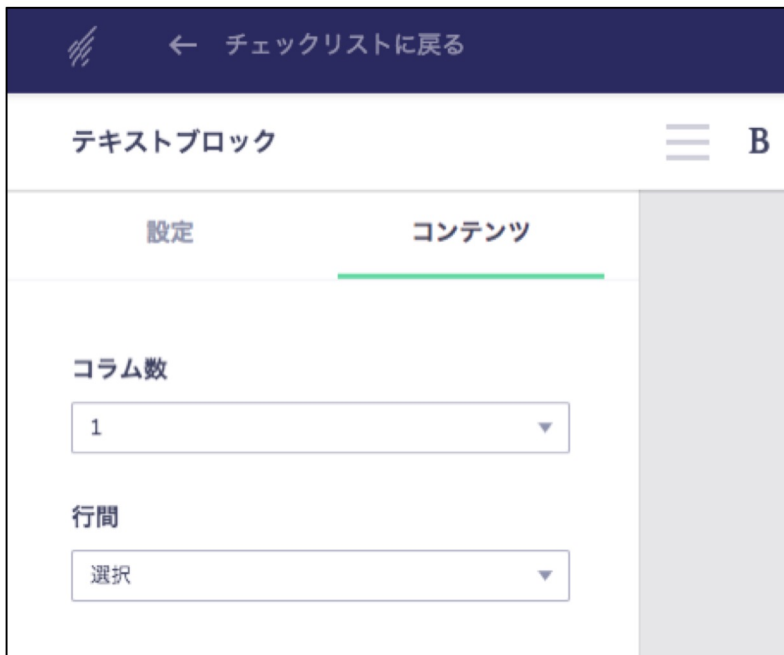
## ①背景色

クリックするとブロックの背景色をカラー表から選択できます。コードによるカラー指定も可能です。

## ②サイド・上下の空白枠

ブロックのパディング（空白枠部分）の設定になります。一番左まで点をスライドさせると隙間が無くなり、右に合わせると枠が広がります

複数のコンテンツブロックで共通した編集メニューの紹介です。



## ①コラム数

横並びにするコンテンツの数を設定できます。

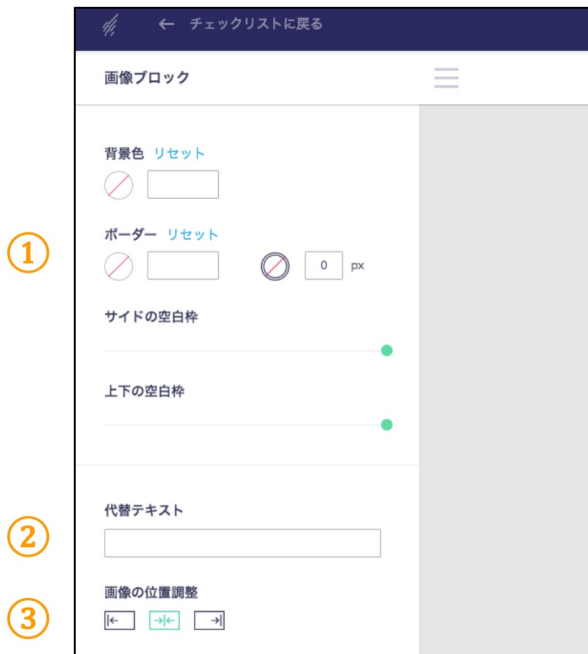
## ②行間

テキストの行間設定ができます。

※外部ソースから直接コピー&ペーストしたテキストはフォーマットが変更できず、行間設定が反映されません。貼り付けをする場合は編集オプションより[貼り付け機能](#)をご利用ください。

複数のコンテンツブロックで共通した編集メニューの紹介です。





## ①ボーダー

画像カードやテキストボックスブロックなどの枠の設定になります。カラーや枠線の太さを設定します。

## ②代替テキスト

画像が表示されない場合に代わりに表示されるテキストです。設定されていないと迷惑メールフォルダに入ったり、スパムメールとしてブロックされる可能性があります。

## ③画像の位置調整

ブロック内での画像の位置を設定できます。

複数のコンテンツブロックで共通した編集メニューの紹介です。



## ①テキスト編集

書式 / 効果 / フォント / フォントサイズ、基本的なテキスト設定のメニュー。

## ②インデント・段落

テキストのインデント、ブレットポイントなどの設定メニュー。

## ③リンク設定

テキストや画像、ボタンなどへのリンク挿入メニュー。  
アンカーリンクの設定も可能。

## ④画像/動画 / ドキュメント添付

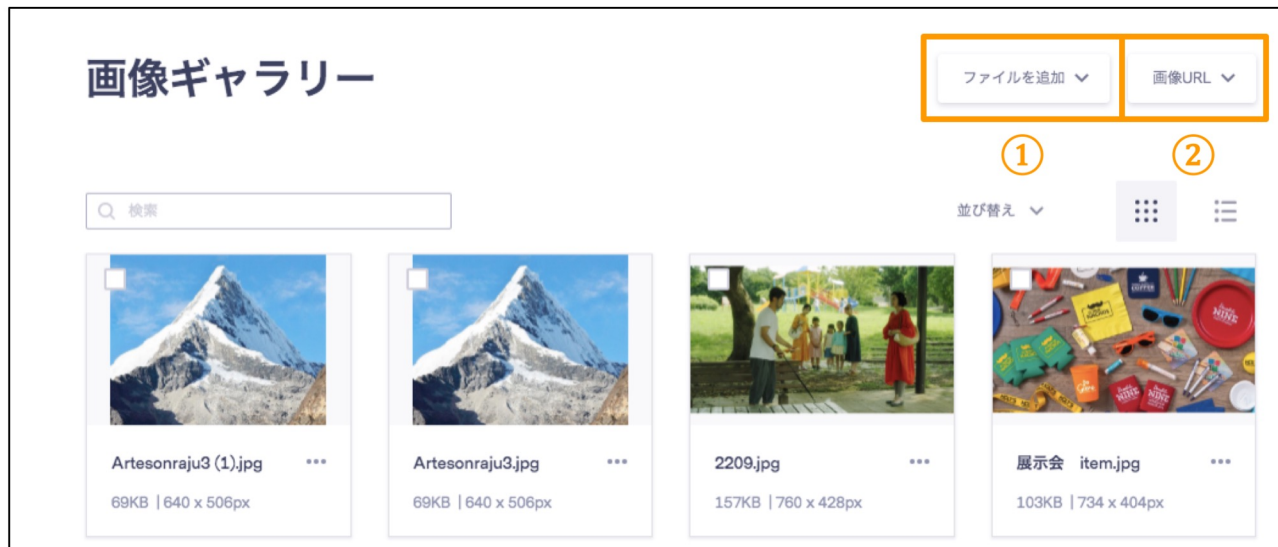
画像、動画、添付ファイルの挿入メニュー。画像・動画ギャラリー、ドキュメントライブラリの表示。

## ⑤メニュー>挿入機能

パーソナライズ、グリーティング、アンケートやいいね！ボタンの挿入メニュー。

## ⑥メニュー>その他

貼り付け機能、HTMLコード参照のメニュー。



画像ブロックをクリックすると画像ギャラリー画面が表示されます。アップロード済みの画像が表示されますので、カーソルを合わせて挿入ボタンをクリックしてください。

## ①ファイルを追加

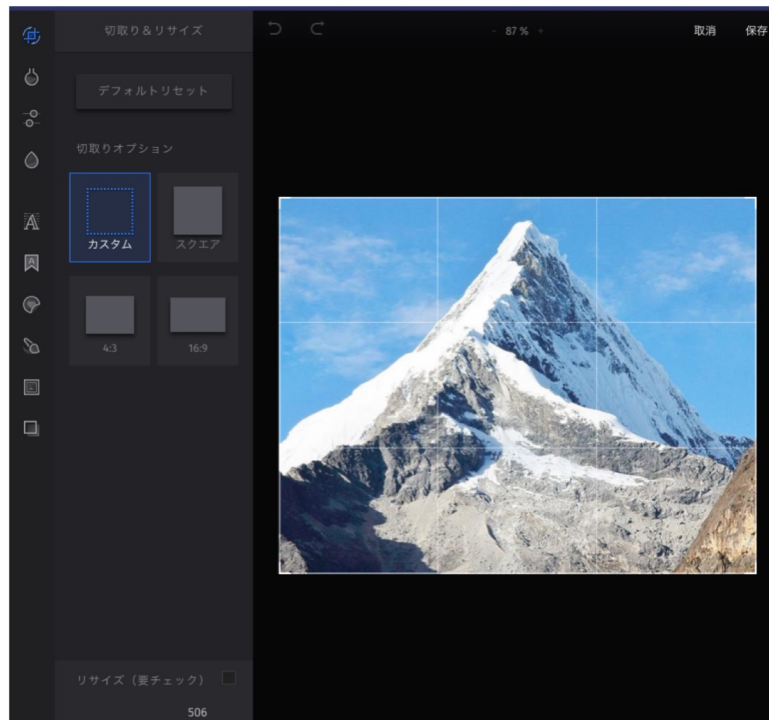
新規の画像ファイルをアップロードする場合は、こちらをクリックします。  
アップロードが完了すると画像ギャラリーに追加されます。

## ②画像URL

Web上の画像を使用する場合は、こちらをクリックしてURLを入力、挿入をクリックします。



画像編集画面へアクセスするには、画像ギャラリー画面で「・・・」から「画像を編集する」をクリックするか（左画像）、エディタ上で画像をクリックし編集を選択（右画像）します。



画像編集画面ではフィルタ設定、サイズ変更、切り抜き、テキスト入力、コントラスト調整など充実した編集機能がご利用頂けます。編集済み画像はオリジナル画像とは別に保存されるため、オリジナル画像が消えることはありません。



ding 1


作成手順1. 左のコンテンツブロックから好きなブロックをメールに持ってきま好きな文章や画像をブロックに記入しましょう。3. 変更を保存するときは右下

テスト ▾   **プレビュー**   保存   保存&次へ

## プレビュー

エディタ右下のボタンをクリックして完成したメールのレイアウトを確認します。

Japan@benchmarkemail.com  
年に一度の大セール開催!



**Heading 1**

メール作成手順1. 左のコンテンツブロックから好きなブロックをメールに持ってきま

デスクトップ   モバイル   Plain Text Editor   閉じる

デスクトップ、モバイル、テキストメール

それぞれの受信環境でのプレビューを確認できます。

「モバイル」はレスポンシブデザインに対応している環境下でのプレビューとなります。

ドラッグ&ドロップエディターでは用途に合わせて様々なブロックを利用出来ます。以降のページではどのようなブロックがあるのかをご紹介します。是非用途に合わせてご活用ください。



テキスト

テキストの入力、編集が可能です。



テキストボックス

基本的な操作は上記のテキストブロックと同じです。こちらのブロックは、枠線の編集が可能です。



画像+テキスト

オプトインして受信していることを購読者に知らせる文言および、メールのウェブページ版表示のリンクを追加できます。編集画面より、どちらか一方だけを載せることも可能です。





画像

## 画像ブロック

画像ブロックは、画像の挿入から編集、リンクの設定や代替テキストの設定ができます。編集モードでは画像の解像度やトリミングから効果やスタンプなども追加できます。



画像カード

## 画像カード

画像カードは画像に関する説明を記入することができます。テキストの位置は、画像の左右上下に移動することも可能です。



画像グループ

## 画像グループ

画像グループでは、1つのブロック内に複数の画像を配置することができます。縦に並べるか、横に並べるかも選択できます。また最大で5つまで1つのブロックで配置が可能です。



画像+キャプション

## 画像キャプション

画像キャプションも画像に関する説明を記入することが可能です。画像とテキストの数を増やせ、画像とテキストの比率を変更することができます。最大で3件を横並びに表示。



## シェアボタン

配信したメールをSNSにシェアするためのリンクを設置します。クリックすると、ユーザーがログインしているSNSアカウントにてメールがシェアされます。



## ソーシャルメディア

FacebookやTwitter等のSNSへのリンクが設定できます。SNSのアイコンをクリックすると、URLを指定することが出来ます。自社のSNSページとリンクが可能です。



## ナビゲーションバー

リンクを一列に配置することが出来ます。アンカーリンクを設置すれば、メール内の特定の場所に飛ばすことが出来ます。またリンクとして画像を配置することも可能です。



## ボタン

ボタンはクリックをしてもらうのに役に立ちます。ボタン内に配置するリンクの設定やボタンの大きさを変更でき、URLを記入すればリンクの設定が完了します。



## 区切り線

レイアウトに変化をつける区切り線(ディバイダー)を設置できます。上下のブロックとどの位の隙間を開けるかななどを設定可能です。



## 動画

動画リンクの貼付やブロックの背景色、枠線や間の編集が可能です。動画はギャラリーに保存されたものを利用出来ます。